

# 重井中学校だより

平成28年3月7日(月) 第17号

## いのちの授業 2.22(月) 家族からの愛を深く感じました

3年生は、助産師の吉廣先生に「性感染症から身を守ろう」というテーマで、いのちの授業をしていただきました。妊娠・出産・性感染症等についてのお話を聞いた後、妊婦体験や赤ちゃんのだっこ体験をしました。自分の「いのち」が1億分の1の確率で授かったものであり、今ここにあることの奇跡に、いのちを守ることの大切さをしっかりと学んだようです。

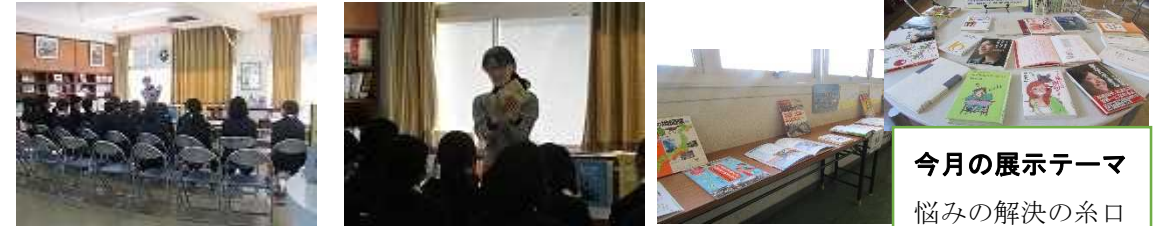
その後、保護者の方からの手紙を渡され、自分が大切に育てられてきたことを実感し、感謝の思いを新たにしました。授業の後半には、3年間の成長を振り返った映像が流され、自らの成長と卒業という時が迫っていることに思いをはせていました。

- 今まで性感染症とか軽く考えていたけれど、授業を受けて、誰でも感染する危険があるんだと改めて思った。時には自分を守るために断る勇気がある。
- 妊婦さんの体験をして、おなかの中にいのちを感じたし、大変さを感じた。
- 赤ちゃん人形の重さや柔らかさがリアルで、だっこしたときにかわいいなと思った。もし、自分の子どもが生まれたら大切にしようと思った。赤ちゃんを産むのは痛くてしんどそうだなと思った。
- 自分がどのようにして生まれ、どのようにして迎えられたか、どのように愛されているのかということがよくわかった。ひとつのいのちが生まれてくること、その奇跡に感謝。今、自分がここにいることに感謝したいと思った。
- いのちって大切なんだなあと改めて思った。今、自分がこの世にいるのは、両親を始め周りの人がいてくれたからなので、周りの人にも感謝して生きていこうと思った。母からの手紙を読んで大切にされているんだなと思った。
- 家族とは今まで何回もケンカして、生まれてこなかったらよかったのかなあと思うこともあったけれど、手紙を読んで、ちゃんと自分のことも考えてくれているんだと思ったら、もっとがんばろうと思った。
- (手紙を読んで)普段わからなかった親の気持ちが聞けてよかった。
- 小林先生からのビデオやメッセージを見たときは、懐かしく思ったし、もどりたいなあと思う場面もあって感動した。今のみんなと離れたくないなあと思った。



## ブックトーク 2.17(水)

読み聞かせサークルポレポレの3名の方に、本の世界に導いていただきました。ブックトークは年に3回実施し、本の世界に触れることでコミュニケーションを深め、想像力・知的好奇心を育むことをめざしています。この中で、集中力がつき感性豊かに、そして、語彙も増え文章理解力も高まってほしいと願っています。時には、様々な困難を乗り越える鍵を本の中から見つけ出すチャンスになれば幸いです。



今月の展示テーマ  
悩みの解決の糸口  
になる本、防災に  
関する本です。

## 「ええじゃん SANSA がり」コンテストに向けて

特別非常勤講師の嶋田先生の指導を受け、4月24日(日)の「ええじゃん SANSA・がり」踊りコンテストに向けて、ダンスの練習をしています。1・2年生のダンスはほぼ完成し、後は新入生へのダンスの伝授と全員での踊り込みです。ダンスリーダーを中心に、優勝目指してがんばっています。



## インターナショナルスクール イン 因島 2.7(日)

尾道せとうちライオンズクラブ、NPO 法人いんのしま教育ネットワーク主催の「インターナショナルスクール イン いんのしま」では、1日英語のみを使用することで留学体験を味わうことができます。今年は、因北中学校を会場に、因島、生口島、愛媛県の中学校から約120名の生徒が集まり、10人のALTの先生の指導による、ミュージック、クラフト、スポーツ、クッキング等の授業を受講しました。重井中からは16名の生徒が参加し、生きた英語に触れる機会をもつことができました。ご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。



3.25(金) 修了証書授与式 10時30分開式予定 皆勤賞の表彰もします

離任式 11時開式 退任式 11時30分開式予定

退任者・離任者につきましては、人事異動の発表後お知らせします。